1 町民会議にアドバイザーを招聘する

◆これまでの8回の会議で、自治基本条例に関する全体での協議及びグループに分かれての協議を行ってきました。これまでの議論により、自治基本条例に向けて、一定程度ポイントとなるテーマ、キーワードが出てきており、それぞれのテーマについて、より具体的に議論を進めていく段階に来ているものと考えております。

今後は、1年程度の時間をかけて、条例の素案を作成し、その後、パブリックコメント、議会への提案等、周知期間を経て、平成23年4月からの施行を目指したいと考えております。

◆自治基本条例の制定は、自治体の将来にとって非常に重く、重大な課題であり、それだけ難しいものです。このため、他の自治体では、検討委員会の会長やアドバイザーとして、学識経験者等の専門家を招聘している場合も多数あります。

◆今後、自治基本条例制定作業を、効果的に、かつ、効率的に進めていくには、専門家のアドバイスが必要と考えました。

このため、本町民会議にも、自治基本条例について知見を有する方をアドバイザーとして招聘し、検討を進めていくこととしました。

◎招聘するアドバイザー

特定非営利活動法人 公共政策研究所 理事長 水澤 雅貴 氏

※水澤理事長は、自治基本条例、市民参加条例等の調査研究を行っています。

また、道内自治体の自治基本条例制定にも携わられており、その知識、経験からもアドバイザーとして適任であると考えております。

2 具体的にスケジュールを決め検討する

◆これまでは、具体的なスケジュールを決めることなく、協議を行ってきました。しかしながら、平成23年4月からの施行を目指すことを考慮すると、条例素案作成までの期間は約1年程度となります。

このため、具体的にスケジュールを決め、目標を意識しながら検討していくことにしたいと考えております。

◆今後約1年という短い期間の中で条例案の策定まで仕上げていくには、非常に厳しいスケジュールが必要となります。

具体には、今後、月2回町民会議を開催し、協議する必要があると考えております。(2週間に1回のペース)

3 検討方法

◆町民会議は、委員25名という大所帯であり、会議の運営、意見集約をどのように行うかはこれまでも課題となっていました。

今後は、全体会議を基本に協議を行っていきたいと考えております。

しかしながら、全体会議で、その場で意見の提出を求められても、委員はなかなか意見を出しにくいのではないかと思います。

このため、効果的にかつ多くの意見を委員の皆様から提出していただくため、毎回の会議で課題(テーマ)を出させていただき、その課題に対する意見を事

事務局に事前に提出していただきたいと考えております。

- ◆提出された意見は、事務局が取りまとめ、2回目の会議開催日前に、委員の皆様に配付したいと考えております。

＜この方法のメリット＞

- ・委員の皆さんはその課題（テーマ）に対する意見を必ず表明できます。
 - ・会議開催日前に配付することにより、他の委員がどういう意見を持っているのか、予め理解したうえで会議に臨んでいただくことができます。
 - ・会議に欠席する場合でも事前に意見を事務局に提出していただくこととなりますので、当日の会議の場で活用することができます。
 - ・効率的、効果的に委員の意見を吸い上げ、検討を進めていくことができます。
- ◆2回目の会議で、提出された意見をベースに、その課題(テーマ)について協議を行います。提出された意見や、会議での協議をベースに、そのテーマのたたき台（中間報告に向けたまとめ）を作成し、3回目の会議に提示します。

4 検討項目

- ◆第5回目から第8回目まで、「こんなまちに住みたいを地域でつくるには」「前文」をテーマにグループ討議を行ってきました。
グループ討議により、いくつかのキーワードが出てきており、それらは、次の項目に整理できると考えます。

- ・ 総則（基本理念、基本原則等）
- ・ 情報共有
- ・ コミュニティ
- ・ 町民参加
- ・ 協働
- ・ 住民投票
- ・ 町民、議員、町長、職員の役割、責務等
- ・ 行財政運営
- ・ 議会
- ・ 条例の見直し、実効性の担保（委員会設置）
- ・ 国、道、他自治体等との連携、交流

- ◆上記の項目に加えて、条例骨格、前文、最高規範性についての項目を加えて、順次検討、協議を行っていきたいと考えております。

5 委員に役割を担っていただく

- ◆この条例制定に向けての作業の主役は委員の皆さんです。今後、企画部会、広報部会、起草部会を設け、条例制定に向けた作業に携わっていただきたいと思っております。

○起草部会（3名）

各課題（テーマ）に対するたたき台（中間報告のまとめ）の作成作業を担当します。

○企画部会（3名）

想定される業務…中間報告会等の企画、運営

○広報部会（3名）

想定される業務…町の広報へのコラム執筆等